



(写真) マニエル・ロサレス知事 X “UNT ロサレス知事 2025年の地方選に息子の出馬を検討か”

2024年10月25日(金曜)

政治

「[ロサレス UNT 党首 息子の地方選出馬を検討](#)  
～スリア州知事 or マラカイボ市長選に出馬?～」

「[検察庁 CITGO 競売責任者の捜査を開始](#)」

経済

「[副大統領 インドにて原油取引について協議](#)  
～Reliance と原油取引再開か～」

「[イランと原油・鉱物業の関係強化を確認](#)」

「[Avianca ベネズエラ便の増便を希望](#)」

社会

「[アンソアテギ州 闇両替商9人逮捕](#)」

24年10月26-27日(土・日)

政治

「[国会 倫理委員会3役の候補者リストを公表](#)  
～検事総長 サアブ氏か、ハリントン氏か～」

「[カーン CPI 検事 部下への性的暴行で訴え](#)」

経済

「[Conindustria 年間製造業賞などを発表](#)  
～製造業の発展のための8つの提案～」

「[Fedegro 5年後に自給率90%目指す](#)」

社会

「[ハンディキャップの就業率は56%](#)」

「[パナマ コロンビアからの不法入国者に罰金](#)」

2024年10月25日（金曜）

## 政治

「ロサレス UNT 党首 息子の地方選出馬を検討  
～スリア州知事 or マラカイボ市長選に出馬？～」

大統領選の当選者については未だに決着はついていないが、時間は着実に経過しており、2025年に予定されている地方選および国会議員選のことを考えなければならない時期が来ている。

現地メディア「El Pitazo」は、スリア州知事で「新時代党 (UNT)」党首のマヌエル・ロサレス氏が、スリア州知事選に自身の息子であるカルロス・マヌエル・ロサレス・トレホ氏（以下、カルロス・マヌエル氏）を出馬させることを検討していると報じた。

カルロス・マヌエル氏は、35歳の弁護士。

10年以上前から UNT の候補として、父と同様に政治家になることを志しており、学校の開所式やベネズエラ野党との会合などロサレス知事の政治活動に度々同行しているという。

「El Pitazo」は、UNT 関係者およびロサレス氏の親族に近い人物から、「カルロス・マヌエル氏は地方選に出馬することを望んでおり、父のロサレス知事も息子の出馬を支持している」との情報入手したと報じた。

なお、スリア州知事選に出馬しようとしているのか、スリア州の州都であるマラカイボ市長選に出馬しようとしているのかははっきりしていない。

ただし、ディオスダード・カベジョ内務司法相は「マヌエル・ロサレス氏が自身の息子をマラカイボ市長選に出馬させようとしている」と指摘している。

なお、現在野党のリーダーとなっている「Vente Venezuela」のマリア・コリナ・マチャド氏（以下 MCM）は、「大統領選でのエドムンド・ゴンサレス氏の当選に注力すべき」と主張しており、2025年の地方選・国会議員選に目を向けようとする野党関係者に否定的な見解を示している。

## 「検察庁 CITGO 競売責任者の捜査を開始」

与党国会は、検察庁に対して CITGO の持ち株会社「PDV Holdings」の競売（以下、CITGO 競売）に至った責任者を追及するよう求めていた（[「ベネズエラ・トゥデイ No.1133」](#)）。

10月25日 タレク・ウィリアム・サアブ検事総長は、与党国会のペドロ・インファンテ議員から、前述の捜査要請書を受け取り、2名の検事に対して、CITGO 競売に至った責任者を捜査するよう指示した。捜査対象者は、15政党の関係者315名となっている。

なお、この捜査要請について、現在の PDVSA 並行役員（野党側が任命している PDVSA 役員）は声明を発表。

「CITGO を米国に引き渡そうとした」という与党側の主張を否定。与党国会の訴えには根拠がないと指摘。マドゥロ政権が選挙結果を認めないことで、外国にあるベネズエラ政府資産が危険にさらされていると訴えた。



## 経済

### 「副大統領 インドにて原油取引について協議 ～Reliance と原油取引再開か～」

10月25日 BRICS 首脳会議でのロシア訪問を終えたデルシー・ロドリゲス副大統領は、そのままインドへ訪問。インドの Jagdeep Dhankhar 副大統領と面談を行った。

Dhankhar 副大統領は、ソーシャルメディアにて「両国代表の中心テーマは経済協力の深化だった」「アーユルヴェーダやヨガをベネズエラでプロモーションし、両国国民の関係をより良いものにする」と投稿。

また、インドの Randhir Jaiswal 外相は「インドとベネズエラの関係が更に強化される良い機会になった」と投稿した。

他、インドの Hardeep Singh Puri 石油相もデルシー・ロドリゲス副大統領(兼石油相)と、インド企業の投資に関して協議を行った。

協議後、Puri 石油相は「ベネズエラ政府高官と有意義な意見交換を行った」「ベネズエラにはインド企業が10億ドル超の資金を投資しており、我々が投資を継続するための手段について協議を行った」とコメントした。

インドの「Reliance Industries Limited」は、ベネズエラ産原油の重要な原油輸出先だったが、米国の制裁強化を受けて、2020年に取引を停止していた。

しかし、23年10月に米国「外国資産管理局(OFAC)」は、ベネズエラの石油産業に科していた制裁を緩和。これを機に Reliance はベネズエラから原油輸入を再開した。

Reliance は正式に発表はしていないが、OFAC がベネズエラ石油産業への制裁緩和を撤回した後、Reliance は米国政府から制裁ライセンスを得たと報じられており、8月には「Reliance がナフサなど石油製品とベネズエラ産原油の交換取引について交渉を行っている」と報じられた(「[ベネズエラ・トゥデイ No.1100](#)」)。

なお、「EFE 通信」は、ベネズエラ産原油はインドにとって最も安価に調達できる原油の1つで、サウジアラビア・ロシアなどの原油よりも1バレル当たり15～18ドルほど安価に購入できると報じている。



(写真) デルシー・ロドリゲス副大統領 Instagram

### 「イランと原油・鉱物業の関係強化を確認」

BRICS 首脳会議にて、マドゥロ大統領は、イランの Masoud Pezeshkian 大統領と会談。

「原油」「鉱物」「医療」などの両国の協定について関係強化を確認した。

2022年 ベネズエラとイランは20年間にわたるエネルギー協力関係強化について合意。

2023年には、両国の貿易取引額を100億ドルにする目標で合意していた。

2022年、23年当時の二国間合意は、ライシ前大統領との合意で、ライシ前大統領は24年5月にヘリコプターの墜落事故で死亡。

ライシ前大統領の死亡を受けて、24年8月に後任のPezeshkian氏が大統領に就任した。

両大統領の面談は、これまでのイランとベネズエラとの合意内容を確認するという目的があったものと思われる。



(写真) 大統領府 Instagram

## 「Avianca ベネズエラ便の増便を希望」

コロンビアの航空会社「Avianca」の Frederico Pedreira 社長は、「需要が非常に高い」「ベネズエラーコロンビア線の増便が許可されることを望んでいる」と言及した。

マドゥロ政権は、政治的に関係の悪い国との国際線を断絶している。

具体的には、パナマ・チリ・ドミニカ共和国・ペルーなどの路線が停止。また、米国は長年、国際線が停止している。

ベネズエラとの国際線が急激に減少する中で、ベネズエラの入り口はコロンビアに統一されつつある。

その結果、コロンビアーベネズエラ路線の需要が急増しているものと思われる。

## 社 会

### 「アンソアテギ州 闇両替商9人逮捕」

アンソアテギ州警察は、闇両替を行っていた両替商9人を逮捕したと発表した。

EL Tigrito 地区では、2人の兄弟が1ドル48ボリバルで両替を提案し、110ドルを両替したという。

中央銀行が公表している公定レート（両替テーブル）の平均値は1ドル41ボリバルであり、公定レートよりもボリバル安で取引を行ったことになる。

闇両替はベネズエラでは比較的一般的なものだが、政府の監視が強まれば拘束されるリスクがある。

また、銀行を介して両替商のドル口座にドルを送金し、両替商がドル着金を確認した後に、ボリバルを渡すケースもある。

銀行は両替商のドル口座に不審な動きがあることが分かるため、その両替商がブラックリストに入っているケースもある。

そして、ブラックリストに入っている両替商との取引を続けると、自分も要注意人物になることがあるので十分に注意されたい。

2024年10月26日～27日(土曜・日曜)

政治

「国会 倫理委員会3役の候補者リストを公表  
～検事総長 サアブ氏か、ハリントン氏か～」

与党国会は、民主権推薦者委員会を発足。新たな倫理委員会のメンバーの選定プロセスを開始している(「ベネズエラ・トゥデイ No.1126」)。

10月26日 与党国会は、倫理委員会の候補者リストを公表した。

倫理委員会は「検事総長(Fiscal General)」「護民官(Defensor del Pueblo)」「行政監督長(Contralor General de Republica)」の3役で構成される。

以下は、与党国会が公表した3役の候補者リストである。



COMITÉ DE EVALUACIÓN DE POSTULACIONES DEL PODER CIUDADANO

El Comité de Evaluación de Postulaciones del Poder Ciudadano de acuerdo a lo señalado en la ley, presenta la lista de las candidatas y los candidatos postulados a ocupar el cargo de **Fiscal General de la República**. De conformidad con lo previsto en el artículo 279 de la Constitución de la República Bolivariana de Venezuela, en concordancia con el artículo 23 de la Ley Orgánica del Poder Ciudadano.

LISTA DE CIUDADANAS Y CIUDADANOS POSTULADOS A FISCAL GENERAL DE LA REPÚBLICA BOLIVARIANA DE VENEZUELA

Nº APELLIDOS Y NOMBRES	CÉDULA DE IDENTIDAD	Nº APELLIDOS Y NOMBRES	CÉDULA DE IDENTIDAD
1 ROMERO HÉCTOR	4.027.499	19 TRASPUESTO ORELLANA JOSÉ FRANCISCO	11.194.276
2 RAMOS BELLO JESÚS RAMÓN	4.299.206	20 ROMERO YSMEL	11.210.478
3 YRIGOYEN LÓPEZ ÁNGEL RAMÓN	4.462.522	21 NARVAEZ RIERA OSCAR EDUARDO DEL VALLE	11.469.928
4 MAYORCA YÁNEZ GILBERTO	5.514.197	22 DÍAZ ORTIZ YENI DEL CARMEN	11.846.187
5 TORRES JESÚS ENRIQUE	5.978.931	23 LEONI MORENO EDGARD RAÚL	11.935.441
6 JAIMES RIVAS DANILO JOSÉ	6.208.357	24 LUGO BASTARDO YENIBEL INÉS	12.152.226
7 SAAB HALABI TAREK WILLIAMS	8.459.301	25 GUERRERO GIL GABRIEL GREGORIO	12.248.860
8 PACHECO ZAMORA MARÍA CARLOTA DEL VALLE	8.485.832	26 GÓMEZ ZAMBRANO ANA LUISA	12.703.022
9 PÉREZ PARRAGA RAFAEL ROLANDO	8.672.888	27 BORGES PRIM OSCAR	12.765.759
10 PÉREZ ISARZA ALBERTO RAMÓN	9.612.617	28 VITALE URBINA DESIRÉE ALEJANDRA	13.444.664
11 FAJARDO CONTRERAS SIMÓN ALBERTO	9.691.605	29 ZAPATA RAMÍREZ MILAGROS ANTONIETA	13.518.739
12 MORENO PINEDA LISETHLOTE ALEXANDRA	9.958.653	30 OCHOA JUAREZ DURGA YHOSEBE	13.518.991
13 BUSTAMANTE PUERTA DINORA JOSELIN	10.002.096	31 SÁNCHEZ NIETO DARCY LORENA	13.562.314
14 FERNÁNDEZ GONZÁLEZ VILMA MARÍA	10.059.945	32 MEANO DÍAZ ADRIANA DEL VALLE	13.887.781
15 BALZA ROSARIO MINERVA THAIS	10.116.514	33 GUÉDIZ LÓPEZ PEDRO MIGUEL	15.041.219
16 BRAVO ROJAS JELITZA COROMOTO	10.513.825	34 MARTÍNEZ FUENMAYOR MOISES ALEJANDRO	15.680.217
17 HARINGTON PADRÓN KATHERINE NAVARITH	10.548.414	35 TORO CASTAÑO JUAN CARLOS	15.879.512
18 PÁEZ FONSECA JOSMARY ANGELICA	11.090.801		

GIUSEPPE ALESSANDRELLI  
PRESIDENTE

JOSÉ GREGORIO CORREA  
VICEPRESIDENTE

JOSÉ ALBERTO RUZA  
SECRETARIO



COMITÉ DE EVALUACIÓN DE POSTULACIONES DEL PODER CIUDADANO

El Comité de Evaluación de Postulaciones del Poder Ciudadano de acuerdo a lo señalado en la ley, presenta la lista de las candidatas y los candidatos postulados a ocupar el cargo de **Defensor o Defensora del Pueblo**. De conformidad con lo previsto en el artículo 279 de la Constitución de la República Bolivariana de Venezuela, en concordancia con el artículo 23 de la Ley Orgánica del Poder Ciudadano.

LISTA DE CIUDADANAS Y CIUDADANOS POSTULADOS A DEFENSOR O DEFENSORA DEL PUEBLO

Nº APELLIDOS Y NOMBRES	CÉDULA DE IDENTIDAD	Nº APELLIDOS Y NOMBRES	CÉDULA DE IDENTIDAD
1 CASTILLO LUIS EDUARDO	642.124	30 PÁEZ FONSECA JOSMARY ANGELICA	11.090.801
2 GÓMEZ PABLO ANTONIO	3.227.450	31 CARPIO MUÑOZ NELSON YOYANNI	11.174.656
3 ROMERO IGNACIO RAMÍREZ	3.883.422	32 FLORES VÍVEZ MARIOLY ZELIDETH	11.340.241
4 RAMOS BELLO JESÚS RAMÓN	4.299.206	33 ÁLVAREZ FERNÁNDEZ CAROLA MARGARITA	11.664.729
5 OCHOA ANTICH HENRIQUE HILARION	4.632.450	34 ROBLES FLAVIO REINALDO	11.787.934
6 GÓMEZ ZAMBRANO BELKIS MARINA	5.244.219	35 DÍAZ ACHE LITBELL	11.945.207
7 PERALES CUMANA JOSÉ DE JESÚS	5.314.268	36 RAMOS OLIVARES RAFAEL ENRIQUE	12.016.747
8 MAYORCA YÁNEZ GILBERTO	5.514.197	37 ALVARADO PÉREZ KARIN ISABEL	12.112.159
9 SÁNCHEZ TORREALBA MIGUEL ÁNGEL	5.542.295	38 CHIRINO SANTELIZ ZOREMIL MARÍA	12.180.519
10 FORY VAZQUEZ DAVID ALEXIS	6.334.563	39 GUERRERO GIL GABRIEL GREGORIO	12.248.860
11 RUIZ ÁNGULO ALFREDO JOSÉ	6.444.336	40 FRANCO MARTÍNEZ JUMISAMARLY MARÍA	12.740.479
12 ROA VÉLIZ OMAR VALENTÍN	7.224.845	41 RODRÍGUEZ ARISMENDI MARIELA	12.765.714
13 COSTANTINI PINEDA LUIS	7.921.455	42 OROPEZA BELLO DENNIS ARGENTIS	13.412.811
14 PÉREZ CESAR	8.547.650	43 ZAPATA RAMÍREZ MILAGROS ANTONIETA	13.518.739
15 RODRÍGUEZ TERESA	8.707.360	44 OCHOA JUAREZ DURGA YHOSEBE	13.518.991
16 VIVAS FERNÁNDEZ MARLENE MARGARITA	9.062.020	45 TORRES LARA JUAN JOSÉ	13.875.503
17 PEÑALOZA DUARTE JOSÉ ANIVAL	9.185.119	46 PEÑA CAMACHO JESÚS ANTONIO	13.939.860
18 RODRÍGUEZ RODRÍGUEZ MARÍA LUISA	9.301.270	47 CANCHICA GONZÁLEZ CITRO JULIAN	14.037.286
19 CHANG PINERO LUIS ADOLFO	9.418.029	48 HEREDIA REQUENA ÁNGEL EDUARDO	14.455.031
20 RUIZ LAZO LILIANA FELICIA	9.481.010	49 CANAAN MÉNDEZ RAYMOND ANTONIO	15.324.144
21 PÉREZ ISARZA ALBERTO RAMÓN	9.612.617	50 CARRIZALES ACERO DORANGEL LOURDES	15.739.519
22 MARCANO CAGUANA GIOVANNI CELESTINO	10.000.277	51 OCANTO BRACAMONTE ANA ROSA	16.458.409
23 ALI HERRERA JAMIL JOSÉ	10.047.614	52 PEÑA TERAN WILLIAM RAÚL	16.524.125
24 FERNÁNDEZ GONZÁLEZ VILMA MARÍA	10.059.945	53 SÁNCHEZ GARCÍA JOSÉ GREGORIO	16.764.207
25 VENEGAS BARRETO MERY COROMOTO	10.313.936	54 PEÑA CAMACHO JESÚS ANTONIO	17.205.873
26 CASTRO VILLALOBOS JUAN CARLOS	10.417.381	55 VELÁSQUEZ ZAPATA EDWIN ADRIAN	17.671.281
27 DANIEL DAVID RAÚL	10.499.143	56 GARCÍA GARCÍA AILIN MAITE	17.913.574
28 BRAVO ROJAS JELITZA COROMOTO	10.513.825	57 ROMERO LEONET MARIANNY SARAY	18.463.608
29 QUIJADA SUÁREZ JUAN CARLOS	10.630.976	58 BASTARDO ESTANGA DIEGO JESÚS	21.310.265

GIUSEPPE ALESSANDRELLI  
PRESIDENTE

JOSÉ GREGORIO CORREA  
VICEPRESIDENTE

JOSÉ ALBERTO RUZA  
SECRETARIO



COMITÉ DE EVALUACIÓN DE POSTULACIONES DEL PODER CIUDADANO

El Comité de Evaluación de Postulaciones del Poder Ciudadano de acuerdo a lo señalado en la ley, presenta la lista de las candidatas y los candidatos postulados a ocupar el cargo **Contralor o Contralora General de la República**. De conformidad con lo previsto en el artículo 279 de la Constitución de la República Bolivariana de Venezuela, en concordancia con el artículo 23 de la Ley Orgánica del Poder Ciudadano.

LISTA DE CIUDADANAS Y CIUDADANOS POSTULADOS A CONTRALOR O CONTRALORA GENERAL DE LA REPÚBLICA

Nº APELLIDOS Y NOMBRES	CÉDULA DE IDENTIDAD	Nº APELLIDOS Y NOMBRES	CÉDULA DE IDENTIDAD
1 ACOSTA FEDERMAN	2.520.972	19 ROJAS GARCÍA RAÚL JOSÉ	9.276.298
2 MEDINA CARRASCO TEODILDO RAMÓN	2.607.700	20 PÉREZ ISARZA ALBERTO RAMÓN	9.612.617
3 ROQUE RIVERO FELIX MIGUEL	2.643.701	21 FERNÁNDEZ GONZÁLEZ VILMA MARÍA	10.059.945
4 ÁLVAREZ SIERRA YAJAIRA JOSEFINA	3.910.488	22 MELGAREJO APONTE RAFAEL DAVID	10.265.171
5 MÁRQUEZ MALDONADO IVAN HUMBERTO	3.998.678	23 OSPEDALES NORIEGA NELSON JOSÉ	10.350.037
6 PÉREZ SULBARAN PEDRO WILLIAM	5.850.158	24 PÁEZ FONSECA JOSMARY ANGELICA	11.090.801
7 ORTEGA CEBALLO HARRY ALEXANDER	6.129.374	25 ABREU MORA OMARLENA	11.199.237
8 ESTANGA DE BASTARDO CARMEN ELENA	6.234.151	26 MÉNDEZ CEBALLOS YORLI BERYENI	11.307.896
9 VIZCAINO GIL GUSTAVO ADOLFO	6.297.704	27 FLORES VÍVEZ MARIOLY ZELIDETH	11.340.241
10 MÉNDEZ SILVA ANDRÉS ALEJANDRO	7.122.329	28 GUEVARA SEQUERA REILY MARÍA	11.654.537
11 MAITIA VALDERAMA NANCY JOSEFINA	7.501.528	29 GUERRERO GIL GABRIEL GREGORIO	12.248.860
12 PARRA YARZA ALFREDO ROMÁN	8.518.989	30 OCHOA JUAREZ DURGA YHOSEBE	13.518.991
13 VIÑA SEGOVIA FRANK ALEXIS	8.617.987	31 VARGAS MORENO MAIGUALIDA	13.944.983
14 DÍAZ DE LÓPEZ NERVELI JOSEFINA	8.774.442	32 DOMÍNGUEZ MADERA LUIS ALEJANDRO	14.851.648
15 GRANADILLO SIERRA CARLOS JOSÉ	8.788.091	33 HIDROBO PÉREZ ELVIS JUNIOR	15.366.280
16 BEJARANO LEX	8.928.867	34 ARREAZA SANSORIBINO SIMÓN AURELIO	15.808.490
17 MIRABEL DAVID	8.952.535	35 HAMDAM FIGUEROA HENRY HASSAN	17.711.714
18 PEÑALOZA DUARTE JOSÉ ANIVAL	9.185.119		

GIUSEPPE ALESSANDRELLI  
PRESIDENTE

JOSÉ GREGORIO CORREA  
VICEPRESIDENTE

JOSÉ ALBERTO RUZA  
SECRETARIO

(写真) 与党国会

この3役の中で特に大事なものは、検事総長。

検事総長候補者の中で特筆すべき人物は、タレク・ウィリアム・サアブ氏とキャサリン・ハリントン氏。

タレク・ウィリアム・サアブ氏が選ばれた場合、検事総長を続投することになる。

キャサリン・ハリントン氏も検察庁のキャリアが長い人物で、同じく過激な与党系活動家として知られている。ハリントン氏が検事総長に就任した場合も、マドゥロ政権に忠実な仕事をすることになると思われる。

## 「カーン CPI 検事 部下への性的暴行で訴え」

英国メディア「Daily Mail」によると、「国際司法裁判所（CPI）」のカリム・カーン検事（英国人）が、自身の部下に性的暴行で訴えられた。部下の訴えを受けてCPIは内部調査を開始しているという。

カリム・カーン検事は、CPIでマドゥロ政権による「人道に対する罪」の捜査を行っている担当検事。カーン検事の騒動は、マドゥロ政権の捜査の進展にも影響を与えることになるだろう。

10月24日 カーン検事は、この訴えを否定する声明を発表。「捜査のために必要な情報提供を行う」との姿勢を示している。



## 経 済

「Conindustria 年間製造業賞などを発表

～製造業の発展のための8つの提案～」

「ベネズエラ工業生産者組合（Conindustria）」は、ララ州バルキシメトにて、総会を開催。

加盟企業の中でも特筆すべき業績を上げた企業に賞を授与した。

2024年の企業賞を受賞したのは以下の3社。

・年間製造業賞 Destilerías Unidas Dusa

ベネズエラのアルコール飲料製造会社。

ラム酒、ブランデー、ウィスキーなどの製造販売。



・中小企業工業賞 Porcelanas Cygne C.A.

陶器の製造業。陶器のお皿、コップ、その他アクセサリなどを製造している。

Cygne

Elegancia en su mesa



Vaso Arrugado



Taza Swan



Cartón de leche

・年間技術企業賞 InteliCorp Technologies.  
サイバーセキュリティに関するサービス会社。  
米国・ベネズエラ・パナマでサービスを提供している。



15 años de Experiencia en el mercado

Más de 60 clientes comprobables mas de 200 proyectos ejecutados

Socios de soluciones de Ciberseguridad de alta reputación

Presencia en EEUU, Centroamérica, Suramérica y el Caribe

Servicios especializados, servicios gestionados servicios de diagnóstico, consultoría para cumplimiento, educación, gestión, soporte y más.

Profesionales altamente capacitados, calificados, certificados.

Ventas@intelicorps.com  
Lsandoval@intelicorps.com

InteliCorp  
InteliCorp Seguridad

また、Conindustria の Luigi Pisella 代表は、製造業を発展させるために政府に対して8つの提案を行った。以下は8つの提案の概要である。

1. マクロ経済の安定化  
公共サービス、為替政策の安定化を要請。
2. 労働法の改定  
現在の労働法は今のベネズエラ社会に合ったものになっておらず、改定の必要があると指摘。中長期的に労働者が拡大するような法律にするよう要請。
3. 科学技術・イノベーションに関する教育の拡充  
科学技術・イノベーションに関連した教育を拡充し、デジタル教育を進めるべきと要請。
4. 中小企業への支援の拡充  
中小企業を支援するような融資システムの拡充を要請。中小企業は大企業とは異なる法規制が必要と提案。
5. 持続的な環境政策  
持続可能な経済発展を念頭に政策を立案するよう要請。環境配慮を促進するようなプログラム、支援策を講じるよう要請。

6. ベネズエラの国際取引への参入促進  
ベネズエラの貿易取引にかかる手続きの簡素化を要請。また、輸出を促進するための融資制度、CANへの再加盟などを要請。
7. 違法取引の取り締まり  
ベネズエラ経済の大きな問題として、インフォーマルセクターの拡大を指摘。2021年にはインフォーマルセクターが経済に占める割合が47.5%まで達したと主張。政府に対して、インフォーマルセクターの取り締まりを要請した。
8. 税制的な支援策  
ベネズエラ企業の課税負担は52%で、世界標準の46%よりも重たいと指摘。一方、インフォーマルセクターの罰則金が非常に軽いと指摘。フォーマルセクターの税負担軽減と、インフォーマルセクターの罰則増を求めた。

### 「Fedegro 5年後に自給率90%目指す」

「ベネズエラ農業生産者連合会 (Fedegro)」の Celso Fantinel 代表は、現地メディア「El Impluso」の取材に応じ、今後5年間でベネズエラの食料自給率を90%まで高めることができると言及した。

しかし、この目標の達成には、250万ヘクタールの農地を稼働させるための15億ドルの投資が必要とした。

Fantinel 代表によると、現在トラクターを保有している農家は全体の10%程度で、広大な農地を耕すためにトラクターが圧倒的に不足しているという。

また「ベネズエラはこれまでに、ベネズエラ国内で生産できる原材料を調達するために20億ドルを支出した」と指摘。「この支出を国内投資に向けることでベネズエラの食料自給率を大きく上げることが出来る」と主張した。

## 社 会

## 「ハンディキャップの就業率は56%」

「ベネズエラ聴覚障害団体（Corsoven）」の Juan Ángel de Gouveia 代表は、現在のハンディキャップパーソンの就業率について56%と言及。44%が定職に就いていないと指摘した。

なお、就労している56%のうちの約半数は個人事業を行っており、30%は公的セクターで勤務、20%は民間セクターで勤務しているという。

ベネズエラでは2023年に「障害者労働特別法」が制定された。

Gouveia 代表は、この法律について「ハンディキャップパーソンに平等な労働機会を提供するための重要な進歩」と評価したものの、改良の余地があると指摘。法律の修正のために与党国会に働きかける姿勢を示した。

## 「パナマ コロンビアからの不法入国者に罰金」

パナマ政府は、ジャングルを通過してコロンビアからパナマに入国する全ての違法入国者に対して、最大5000ドルの罰金を科すと発表した。この罰金の支払いを完了しない限り、パナマからの出国は出来ないという。

1度目の不法入国は300ドル、2度目の不法入国は600ドル、3度目は900ドル、4度目以降は1000ドルの罰金を支払うことになるという。

この罰則は行政命令194号によるもので、10月25日に官報で公開された。

パナマ政府によると、2024年1月～10月13日までに27万4,444人がダリエン地峡を越えてパナマに入国したという。

以上